

医療型障害児入所施設等に係る病床整備計画について

医療圏	病床を整備しようとする施設 名称 所在地 開設者	整備 病床数	病床種別等			
			病床種別	現状	計画	計
西三河南部東 医療圏	愛知県立心身障害児療育 センター第二青い鳥学園 岡崎市大字高隆寺町字小 屋場 9 - 3 愛知県	140 床	病床種別	現状	計画	計
			一般	0	140	140
			計	0	140	140

愛知県病院開設等許可事務取扱要領第 2 の 2 の規定を適用することにより、医療型障害児入所施設の病床数は既存病床数に算定しない。

(別添)

愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園の改築整備について

1 愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園について

当施設は、肢体不自由児入所施設として昭和 39 年 4 月に開設されたが、その後、約 49 年が経過し施設設備の老朽化が著しい状況にある。

また、平成 19 年度に実施した耐震診断の結果、約 60%の建物が地震により倒壊し又は崩壊する危険性が高いと判定され、耐震の観点からも早期に改築整備を行う必要がある。

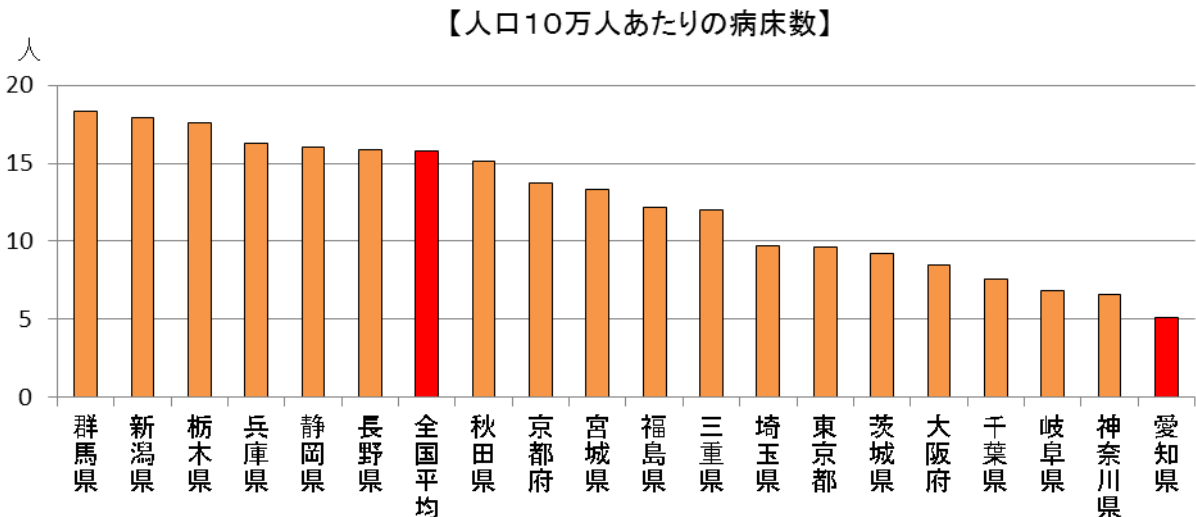
- ・所在地：岡崎市本宿町字柳沢 5 番地 1 (名鉄本線本宿駅徒歩約 10 分)
敷地面積約 23,265.61 m²
- ・定員：医療型障害児入所施設(肢体不自由児) 120 名
医療型児童発達支援センター(肢体不自由児通園) 20 名
- ・建物構造：鉄筋コンクリート平屋建 延 5285.61 m²



2 重症心身障害児者の入所施設の整備について

平成 25 年 4 月 1 日現在、県内の重症障害児者の入所施設は 382 床あるが、人口 10 万人あたりの病床数は 5.1 人であり、都道府県全国平均の 15.8 人を下回り、全国最下位の状況にある。

これに対応するため、愛知県地域医療再生計画(平成 21 年 12 月策定)において、重症病床を尾張地域及び三河地域に 1 施設ずつ(各 90 床)の整備が計画されており、当施設の改築に合わせ、三河地域における重症病床の増床として整備するもの。



3 改築後施設の概要

- ・整備予定地：岡崎市大字高隆寺町字小屋場 9-3（岡崎中央総合公園内 / 市有地）
敷地 19,999.5 m²
- ・定員：医療型障害児入所施設（肢体不自由児） 50 名
肢体不自由児入園者の減少から肢体不自由児入所定員を減
医療型障害児入所施設（重症心身障害児（者）） 90 名（新設）
医療型児童発達支援センター（肢体不自由児通園） 20 名
- ・建物構造：鉄筋コンクリート造 2 階建 9,953.3 m²（駐車台数約 200 台）

区 分		内 容
医療型障害児入所施設 療養介護事業所		(現行 120 名) → 140 名
	肢体不自由児	(現行 120 名) → 50 名
	重症心身障害児（者）	(新 設) → 90 名
医療型児童発達支援センター (肢体不自由児通園)		(現行 20 名) → 20 名
医療部門	外来診療部門	診療科目(現行 5 科) → 11 科
	リハビリ部門	理学、作業、言語聴覚、心理療法
	集中医療部門	手術室 1

4 スケジュール

平成 24 年度 実施設計
平成 25～26 年度 本体工事
平成 27 年度 開 所

5 設置運営主体

公設民営（指定管理者制度を導入予定）

第二青い鳥学園建設予定地



現況 (敷地北東から撮影 24. 4)



完成予想図

岡崎中央総合公園